

兵庫県のり漁場環境情報 (鹿ノ瀬海域 9号)

前回 (1/24) 調査と比較して、海域全般で小型珪藻の発生量は大きく減少していました。満潮時での調査ということもあり、窒素は明石海峡部の海水の影響が見られる海域東部で $2 \mu\text{g-at/L}$ 台、西部では $1 \mu\text{g-at/L}$ 以下の値でした。

(水温) 漁場平均 10.0°C 。昨年比、平年比ともに 0.3°C 高い。(塩分) 平均 31.98psu 。前回 (31.84) より 0.14psu 高い。
 (栄養塩、珪藻) 明石海峡部の海水の影響が見られる海域東部では、栄養塩を消費する珪藻類の発生量はごくわずかである。海域西部では、小型珪藻スケルトネマ、キートセロス、レプトシリンドラス等は散見されるが、発生量は少ない状況である。

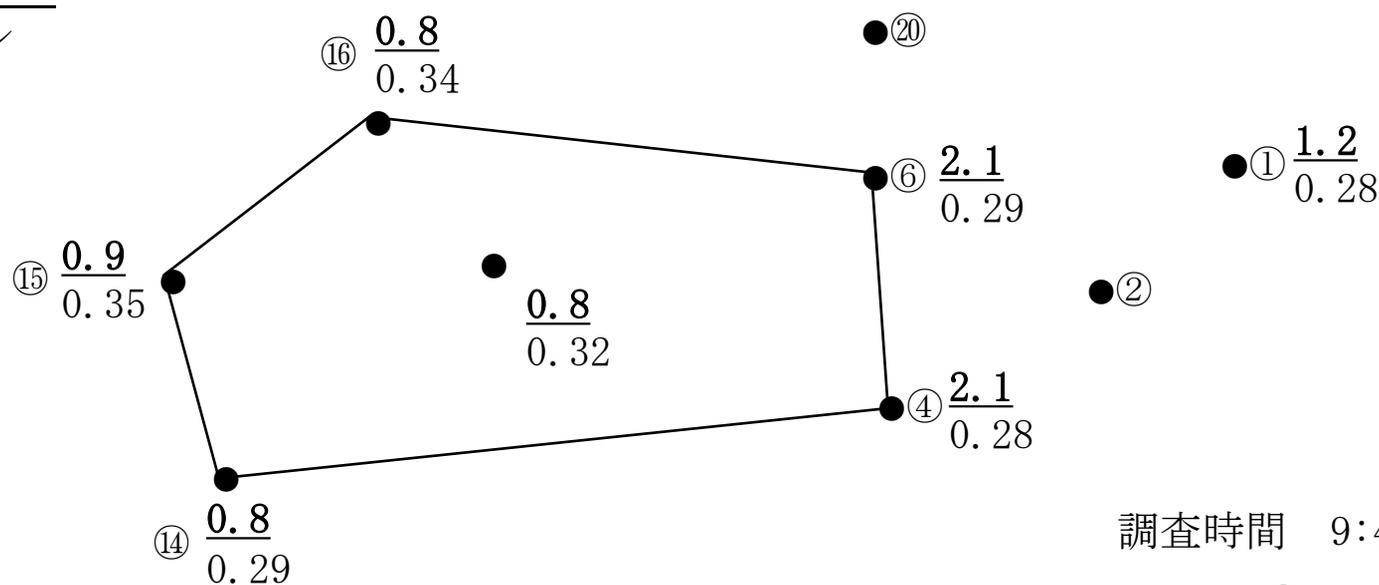
	前回値	今回値	平年値	昨年値
水 温	9.9	10.0	9.7	9.7
窒 素	1.3	1.2	2.2	1.3
リ ン	0.38	0.31	0.39	0.42

(1/24) (2/1)

2022年 2月 1日調査

栄養塩図 潮：満潮

窒素
リン



調査時間 9:47~10:39
(カンタマ① 7:41 上げ潮)

水温・塩分図

水温
塩分

